

事務事業評価シート(補助金事業)(平成27年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	補助事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名	
81114	定住促進空き家改修費等補助金	産業振興課	移住定住推進係	一ノ瀬 敏樹	菅沼 隆之	
		一次評価年月日	平成 28 年 7 月 6 日	連絡先(内線)	2145	
補助金事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別	0219	地方創生先行型事業	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別	0216	移住定住促進事務	
	第五次総合計画前期基本計画の施策体系における位置づけ	章	(コード選択)	章	0	
		節	(コード選択)	節	0	
		項[基本施策]	(コード選択)	項	0	
		目[主な施策]	(コード選択)	目	0	
	関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他	創生総合戦略
	補助金の期間	<input type="checkbox"/> 単年度	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (開始)	26 年度	~ (終了予定)	年度
	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助	<input type="checkbox"/> 団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 大会運営費補助	<input type="checkbox"/> 利子補給	<input type="checkbox"/> その他()
補助金の交付基準	<input type="checkbox"/> 法令	<input type="checkbox"/> 条例規則	<input checked="" type="checkbox"/> 要綱等	<input type="checkbox"/> 契約書 (規則等の名称:)		
補助金の算定方式	<input type="checkbox"/> 予算補助	<input checked="" type="checkbox"/> 決算補助	<input type="checkbox"/> 定率補助	<input type="checkbox"/> 定額補助		
補助金の財源内訳	<input type="checkbox"/> 町単独補助	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県補助あり	(町 / 10)	(県 / 10)	(国 10 / 10)	

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(誰のために).....この補助金事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

<input type="checkbox"/> 一部事務組合等	<input type="checkbox"/> 公益法人	<input type="checkbox"/> 企業や団体	<input checked="" type="checkbox"/> 個人
----------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	--

(交付団体名 : 空き家バンク制度を利用し、空き家を改修等したひと)

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

空き家の有効活用を促し、人口増につなげる

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

1	空き家を住める状態するために行った改修、家財道具の処分運搬に対し補助金を交付することで、空き家を利用した移住定住につなげ、人口増を図る
2	

(3) 補助金事業の実績 [Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		26年度	27年度	27年度(見込み)	達成率	27	年度(見込み)
① 指標名	空き家改修費補助金交付件数	1	5	5	1.00		5
説明	改修費に対する補助金の交付決定件数	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 当該年度の空き家バンク登録件数					
② 指標名	空き家家財道具処分運搬費補助金交付件数	1	5	10	0.50		10
説明	家財道具運搬処分費に対する補助金の交付決定件数	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 当該年度の空き家バンク登録件数					

(4) 交付額実績 / 計画の推移 [Do2]

		平成25年度			平成26年度			平成27年度								
事業費(円)		0			450,000			1,666,000								
補助率(町負担分)		#DIV/0!			100.0%			0.0%								
町交付額(一般財源)(円)		0			450,000			0								
財源内訳	特定財源	国庫支出金						1,666,000								
		県支出金														
		地方債														
		その他														
一般財源					450,000			0								
人件費の概算											(千円)					
対前年比											%					
		課長			課長補佐			係長			一般職員			延べ人数		
		H25	H26	H27	H25	H26	H27	H25	H26	H27	H25	H26	H27	H25	H26	H27
町職員(正規職員)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.07
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)									0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
											年間人件費	年間人件費	年間人件費			
											0	242	574			
											0	0	0			

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

妥当性	1. 町民のニーズはありますか(補助金の交付を受ける活動が、町民に求められていますか)	A	A 町民のニーズが大きい B 町民のニーズが少ない、又は町民のニーズがない	{理由}	空き家の有効活用
	2. 社会情勢上必要ですか	A	A 社会情勢からみて実施すべき事業である B 社会情勢からみて、既に役割を終えた事業である	{理由}	人口増と空き家対策のリンク
	3. この補助金は広く町民のためになっていますか	B	A 広く町民のためになっている B 特定の者に限定して利益がある	{理由}	空き家所有者、空き家取得者
	4. この補助金の支出は、町が税金を投入して行うべき事業ですか	A	A 税金を投入して行う事業である B 税金を投入する以外の方法について検討の余地がある	{理由}	移住定住政策の推進と空き家対策
有効性	5. 事業の効果が具体的に把握できていますか	A	A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる B 具体的な成果を示すことは困難である	{理由}	空き家バンク登録件数、空き家バンク利用者数
	6. 補助金を交付することで期待された効果は得られましたか	B	A 期待した以上の成果があった B 期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	{理由}	空き家の有効活用
公平性	7. 対象者すべてに補助金が交付されていますか	A	A すべての対象者に交付されている B 一部の対象者に交付されている	{理由}	申請者に対し審査して交付
その他	8. これまでに見直しの実績はありますか	B	A 補助金について見直しを行った B 見直しを行ったことがない	{理由}	制度をはじめたばかり
	9. 補助金等の交付により、町にどのようなメリットがありますか		空き家の有効利用と移住定住による人口増につながる		

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **□を一つチェックしてください。**

- ア.** 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ□を一つチェックしてください)

- a** 増額する
 b 減額する
 c その他(隔年対応等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)	
--------	--

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	28年度予算見積書への反映	<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
空き家所有者、取得者、関係業者に制度の周知を図り、空き家を活用した移住定住政策につなげる。	[反映内容]				
	空き家改修費等補助金				

(7) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。□をチェック
空き家所有者に対し制度の周知を図り、空き家バンク登録件数の増加につなげることが一番の課題であるので、関係機関との連携を強化を図りながら、空き家所有者の理解を得たい	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 □を一つチェックしてください。)

- ア.** 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

上記〈今後の展開方針〉 a ~ c を選択